ヘルパーステーションつばき

介護保険外サービス運営規程

(事業の目的)

第1条 株式会社 H&O (以下「事業者」という。) が運営するヘルパーステーションつばき (以下「事業所」という。) が実施する事業は、利用者が可能な限りその居宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、生活の質の確保及び向上を図るとともに、快適な在宅生活が継続できるよう介護保険外サービスを提供すること目的とする。

(運営の方針)

第2条 事業の実施にあたっては、利用者の要介護状態の軽減若しくは悪化の防止に資するよう常に利用者の立場にたったサービス提供に努めるものとする。

2 事業の実施にあたっては各居宅介護支援事業者、各保険医療機関、関係市町村、地域の保健・医療・福祉サービス事業者などとの連携を密に図り、協力と理解のもとに総合的なサービスの提供に努めるものとする。

3 緊急の事態にも柔軟に対応できる体制を整備する。

(事業所の名称及び所在地)

第3条 事業を行う事業所の名称及び所在地は、次の各号に定めるとおりとする。

(1) 名 称 : ヘルパーステーションつばき

(2) 所在地 : 新潟県新潟市西蒲区下和納 3569 番地 サンシャイン 28B-105 号室

(従業者の職種、員数及び職務内容)

第4条 事業所における当事業に従事する従業者 (以下「職員」という。) を、介護職員初任者研修以上修了者以上及び介護福祉士とする。

(営業日及び営業時間)

第5条 営業日及び営業時間は次の各号に定めるとおりとする。

(1) 営 業 日 : 毎日

(2) 営業時間 : 午前8時30分から午後5時30分までとする。

(3) 上記の営業時間のほかでも電話等により24時間常時連絡が可能な体制とする。

(提供するサービスの内容)

第6条 提供する介護保険外サービスの内容は、次の通りとする。

- (1) 身体介護に関する内容
 - ① 排泄介助
 - ② 食事介助
 - ③ 清拭・入浴・身体整容
 - ④ 体位交換・移動・移乗介助
 - ⑤ その他の必要な身体介護
- (2) 生活援助に関する内容
 - ① 調理
 - ② 衣類の洗濯
 - ③ 住居の掃除、整理整頓
 - ④ 生活必需品の買い物
 - ⑤ その他必要な家事
- (3) 付き添い介助
 - ① 散歩
 - ② お墓参り
 - ③ 病院お見舞い
 - ④ 通院付き添い
 - ⑤ その他必要な付き添い介助
- (4) 見守り支援
 - ① 自宅内での様子確認、見守り
 - ② その他必要な見守り支援

(利用料その他の費用の額)

第7条 サービスを提供した場合、利用料は次の通りとする。

- (1) 基本料金
 - ・ 30分 1,000円
 - ・ 1時間 2,000円
 - ・ 1時間以降は15分単位で500円を追加でご負担いただきます。
 - (2) 加算料金
 - ・ 早朝(午前6時～午前8時)、夜間(午後6時～午後10時)帯は、基本料金に25%を加算する。
 - ・ 深夜帯(午後10時～午前6時)帯は、基本料金に50%を加算する。
- 2 利用料等の支払を受けたときは、利用者又はその家族に対し、利用料とその他の利用料(個別の費用ごとに区分したもの)について記載した領収書を交付する。

(通常の事業の実施地域)

第8条 通常の事業の実施地域は下記の通りとする。

・新潟市中央区・西区・南区・西蒲区・弥彦村・燕市とする。

(緊急時等における対応方法)

第9条 訪問介護員等は、介護保険外サービスの提供中に利用者の体調や容体の急変、その他の緊急事態が生じたときには、速やかに主治医及び管理者に連絡する。

2 報告を受けた管理者は、訪問介護員等と連携し、主治医への連絡が困難な場合など状況に応じて、医療機関への緊急搬送等必要な措置を講じるとともに、関係機関等に報告をしなければならない。

(衛生管理)

第10条 事業者は、訪問介護員の清潔保持及び健康状態について管理を行うとともに、その整備・備品について、衛生的な管理を行う。

(苦情処理等)

第11条 事業者は、提供した指定訪問介護等に対する利用者又はその家族からの苦情に迅速かつ適切に対応するためその窓口を設置する等、必要な措置を講ずるものとする。

(秘密保持)

第12条 職員は、正当な理由無く、その業務上知り得た利用者又はその家族の秘密を漏らしてはならない。この秘密保持義務は、利用者との契約終了後も同様とする。

2 前項に定める秘密保持義務は、職員の離職後もその効力を有する旨を雇用契約書等に明記する。

3 事業者は、サービス担当者会議等で利用者及びその家族の個人情報等の秘密事項を使用する場合は、あらかじめ文書により同意を得るものとする。

(その他運営にあたっての重要事項)

第13条 事業者は、全ての職員に対し、資質向上を図るため、次の各号に定めるとおり研修機会を設けるものとする。

(1) 採用時研修 採用後2ヶ月以内に実施

(2) 継続研修 概ね月に1回以上実施

2 介護保険外サービスの提供を行う訪問介護員等は、当該介護の提供において常に社会人としての見識ある行動をし、従業者としての身分を証明する証明書を携帯し、利用者及びその家族等から提示を求められたときは、これを提示する。

附 則

この運営規程は令和7年9月1日より施行する。